

平成29年12月18日
(一財)日本データ通信協会
電気通信国家試験センター

平成29年度第2回工事担任者試験の実施結果

一般財団法人日本データ通信協会は、平成29年11月26日、全国39の試験地において平成29年度第2回工事担任者試験を実施しました。

実施結果は下表のとおりであり、受験者数15,523人、合格者数5,226人、合格率33.7%となっています。

資格の種別	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
AI第一種	1,042人	850人	264人	31.1%
AI第二種	312人	252人	62人	24.6%
AI第三種	1,357人	1,187人	546人	46.0%
DD第一種	3,470人	2,716人	657人	24.2%
DD第二種	335人	240人	41人	17.1%
DD第三種	6,662人	6,113人	2,634人	43.1%
AI・DD総合種	5,737人	4,165人	1,022人	24.5%
合計	18,915人	15,523人	5,226人	33.7%

(参考)

- (一財)日本データ通信協会は、総務大臣の指定試験機関として、電気通信の「工事担任者」及び「電気通信主任技術者」の資格取得に関する国家試験を実施しています。
- 工事担任者とは、電気通信事業法に基づき、電気通信回線設備に端末設備等を接続する工事を実施、又は実地に監督するために義務づけられている国家資格です。
- 資格の種別について
 - AI第一種から第三種は、アナログ電話及び総合デジタル通信サービスに関わる端末設備等の接続を工事の範囲とする資格種別であり、資格の種別により工事を実施、又は実地に監督することのできる端末設備等の範囲が異なります。
 - DD第一種から第三種は、ブロードバンド、インターネット等デジタル伝送サービスに関わる端末設備等の接続を工事の範囲とする資格種別であり、資格の種別により工事を実施、又は実地に監督することのできる端末設備等の範囲が異なります。
 - AI・DD総合種は、AI第一種とDD第一種の両方の範囲において、工事を実施、又は実地に監督することができます。

連絡先: (一財)日本データ通信協会
電気通信国家試験センター 企画課
(担当: 古屋)
電話: 03-5907-6556